

スカイマスター MASTER

SR-12B



コンパクトな車体で高い機動性。

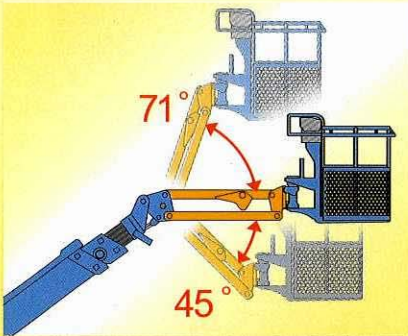
コンパクトなボディに優れた安全性と操作性をそなえ、狭小現場でも高い機動性を発揮。各種建設工事現場などでの安全・効率的な作業に貢献します。

- 最大地上高 12.1m
- 最大作業半径 Sグレード 10.7m
Jグレード 11.3m
- 作業床最大積載荷重 250kg
(搭乗人員) (2名)

全高2mを切る車体サイズ

車両全高は12mクラスで最も低い1,995mmを実現し、当社従来機種より400mmも低くなりました。低い場所のくぐり抜けや、ドック等の狭い現場への搬入を、安全かつ容易に行なうことができます。

先端屈折アームを搭載可能



作業対象物への接近や、障害物を回避しての作業に便利な先端屈折アームを搭載したJグレードを新たに設定しました。

1クラス小さなエンジンでパワフル駆動

可変ポンプ採用により、1クラス下の小型エンジンながらパワフルで効率のよい駆動力を発揮します。小型・軽量なため、車両重量の軽減と低燃費に貢献します。

容易なメンテナンス性

エンジン搭載部に大型のメンテナンス扉を採用し、日常的なメンテナンスを目線の高さで容易に行なうことができます。

排出ガス対策型建設機械適合商品

国土交通省が定める排出ガス対策型建設機械二次規制適合商品です。

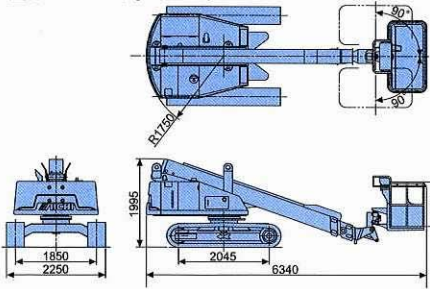


Photo:Sグレード
※写真は特別色塗装車です。

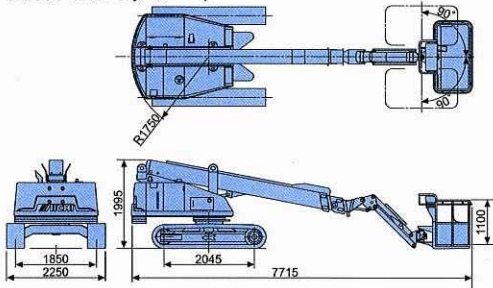


車両寸法図

■SR-12B Sグレード

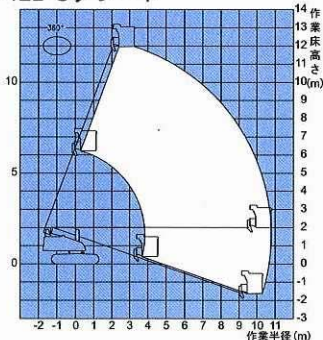


■SR-12B Jグレード

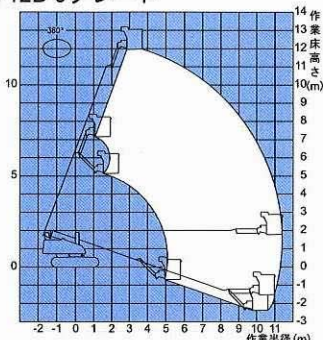


作業範囲図

■SR-12B Sグレード



■SR-12B Jグレード



注1. 作業範囲図はブームのたわみは考慮されていません。
 注2. 作業範囲は360°、全周同一です。
 注3. 作業範囲は水平堅土上におけるものです。

主要諸元

●型式・名称		
型式	SR-12B	
グレード	S	J
名称	クローラ式高所作業車	
●バスケット		
最大積載荷重 (搭乗人員)	250kg (2名)	
最大地上高	12.1m	
最大作業半径	10.7m	11.3m
内側寸法	0.75m × 1.50m × 1.00m (幅×奥行×高さ)	
首振角度	左90° ~ 右90°	
●ブーム		
形式	直伸三段同時伸縮	直伸三段同時伸縮 + 先端屈折アーム
ブーム長さ	4.80m ~ 10.91m	4.80m ~ 9.92m
伸縮ストローク / 伸縮速度	6.11m/25s(伸・縮)	5.12m/22s(伸・縮)
起伏角度	-19° ~ 70°	
起伏速度	-19° ~ 70° /35s(上・下)	
●屈折アーム [Jグレードのみ]		
アーム長さ	—	1.22m
アーム起伏角度	—	-45° ~ 71°
アーム起伏速度	—	-45° ~ 71° /20s(上) -45° ~ 71° /15s(下)
●旋回装置		
旋回角度	360° (全旋回)	
旋回速度	0.75rpm	
●走行装置		
走行速度	0 ~ 1.5km/h(ブーム全縮・起伏0° 以下時)	
●安全装置		
油圧系安全装置、走行警報装置、車体傾斜角警報装置、走行速度警報装置、走行規制装置(Jグレードのみ)、作動停止装置、セーフティスイッチ、フートスイッチ、自己故障診断装置、旋回ロック装置、手摺ガード、レバーガード、非常用ポンプ、燃料残量警報装置、エンジン水温・油圧警報装置		
●標準付属品		
取扱説明書入れ		
●特別仕様		
作業灯、100V電源コンセント(アース付)、シリンダブーツ、ゴムパッドシュー、下部走行リモコン		
●車両諸元		
車両寸法	全長	6,340mm
	全幅	2,250mm
	全高	1,995mm
旋回台回転半径		1,750mm
接地圧(最大)	71kPa(0.72kg/c㎡)	77kPa(0.79kg/c㎡)
重量	7,410kg	8,170kg

北日本支店	宮城県仙台市宮城野区日の出町3-4-8	〒983-0035 ☎022(236)0421(代)
北日本支店北海道	北海道札幌市西区発寒十四条4-2-70	〒063-0834 ☎011(665)1301(代)
東京支店	埼玉県さいたま市中央区上峰1-15-4	〒338-0014 ☎048(852)1104(代)
親戚カスタマーサービスセンター	千葉県千葉市若葉区大宮町4070	〒264-0016 ☎043(305)2122(代)
西親戚カスタマーサービスセンター	東京都立川市一番町4-72-14	〒190-0033 ☎042(531)2101(代)
姉妹川カスタマーサービスセンター	神奈川県横浜市旭区上川井町800-4	〒241-0802 ☎045(921)3905(代)
名古屋支店	愛知県名古屋市中区大高町丸の内70-1	〒459-8001 ☎052(621)5112(代)
名古屋支店北陸	富山県富山市西二俣354	〒930-0177 ☎076(434)2181(代)
大阪支店	大阪府大阪市淀川区田川3-9-56	〒532-0027 ☎06(6307)4567(代)
神戸営業所	兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和字前973	〒651-2124 ☎078(974)1107(代)
中四国支店	広島県東広島市八本松町原10852-57	〒739-0151 ☎0824(29)2011(代)
中四国支店四国	香川県綾歌郡国分寺町国分59-7	〒769-0102 ☎087(874)0808(代)
九州支店	福岡県粕屋郡志免町南里343	〒811-2207 ☎092(935)5353(代)
沖縄営業所	沖縄県那覇市安謝2-22-27 天てらす101号	〒900-0003 ☎098(867)7337(代)
本社	埼玉県上尾市領家1152	〒362-8550 ☎048(781)1111(代)
東京事務所	東京都台東区上野7-6-11 第一下谷ビル5F	〒110-0005 ☎03(3847)2411(代)

安全に関するご注意

- 高所作業車の運転(高所作業)は、以下の資格が必要が必要です。
- ・作業床の最大高さが2m以上10m未満のものは、高所作業車のための「特別教育修了者」,または「技能講習修了者」。
- ・作業床の最大高さが10m以上のものは、高所作業車運転のための「技能講習修了者」。
- 風速10m/s以上の場合や、大雨、大雪等の悪天候での2m以上の高所での作業は中止してください。
- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

※改良のため、本製品の仕様および外観、構造の一部を予告なく変更することがあります。
 ※本カタログの車両塗装色は撮影用のもので、実際の商品の塗装色とは異なる場合があります。

自走式高所作業車 スカイマスターシリーズ

スカイマスター

●ホイールタイプ

WZ09ASM

- 最大積載荷重 800kg
- 最大地上高 9.2m
- 最大作業半径 4.6~7.6m
(積載200kg~800kg)



SP10CSN

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 9.9m
- 最大作業半径 8.8m



SP12CSN

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 12.0m
- 最大作業半径 10.0m

スカイマスター

●クローラタイプ



SR10CSM

- 最大積載荷重 200kg
- 最大地上高 9.8m
- 最大作業半径 8.0m

SR12CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 12.1m
- 最大作業半径 10.7m

4輪駆動

SP12CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 12.0m
- 最大作業半径 10.9m



SP19CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 19.0m
- 最大作業半径 15.5m



SP21CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 21.0m
- 最大作業半径 18.8m

4輪駆動 先端ジブ有り

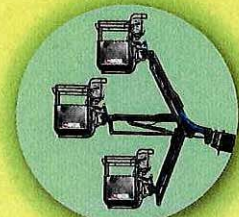
SP14CJM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 13.9m
- 最大作業半径 12.7m

SP25CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 25.0m
- 最大作業半径 17.0m

※SR21CJMの先端ジブの可動イメージ



SR19CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 18.7m
- 最大作業半径 15.5m

SR21CSM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 20.7m
- 最大作業半径 18.8m

先端ジブ有り

SR21CJM

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 20.7m
- 最大作業半径 17.2m



SP300

- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 30.0m
- 最大作業半径 20.0m



SP350

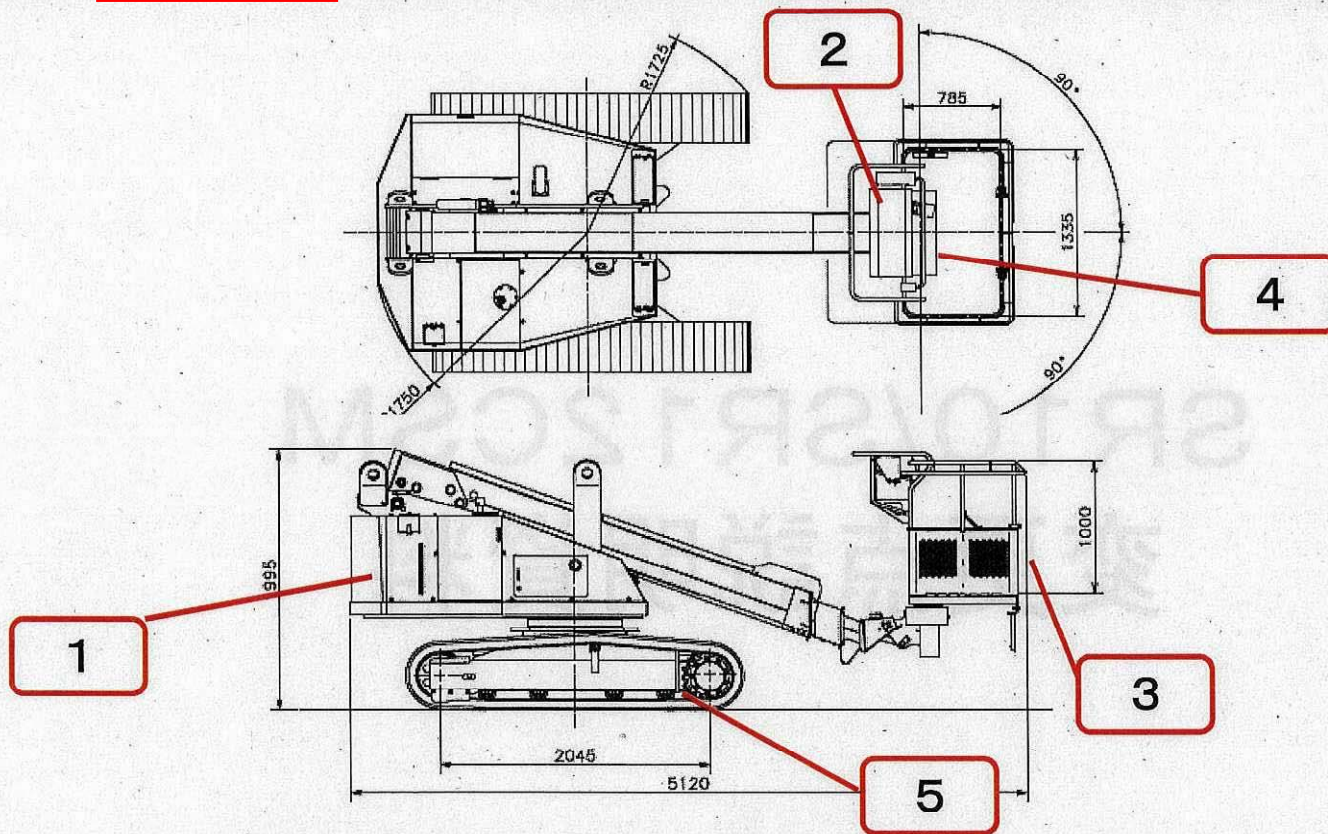
- 最大積載荷重 250kg
- 最大地上高 35.0m
- 最大作業半径 19.8m

SR10/SR12CSM

変更点説明資料

2015年11月〇〇日
国内営業部

1. SR10/12CSN変更点 一覧



No.	変更点
1	エンジンの変更(いすゞ製からヤンマー製へ)
2	上部操作レバーの変更(SR/SP-Oシリーズ同等品へ)
3	バスケット軽量化(パイプの細径化・床板エキスパットメタルの荒目化) ※SP/SR-Oシリーズ素材と同等
4	バー式セーフティスイッチ
5	走行体メーカーの変更(キヤクローサー社製※日本メカ)

2. SR10/12CSN変更点抜粋 その①

///MICH

エンジン

3次排ガス規制に適合しており、オフロード法2014年基準
対象外となるエンジン出力19kw以下の新エンジンを搭載

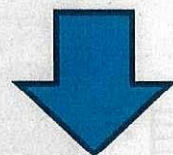
現行

型式:いすゞ3CE1

最高出力:21.5kw(2400rpm)

最大トルク:109N・m(1200rpm)

総排気量:1642cc



新型

型式:ヤンマー3TNV88-EPAS

最高出力:18.9kw(2400rpm)

最大トルク:88N・m(1440rpm)

総排気量:1642cc

※DPF装置無

3. SR10/12CSN変更点抜粋 その②

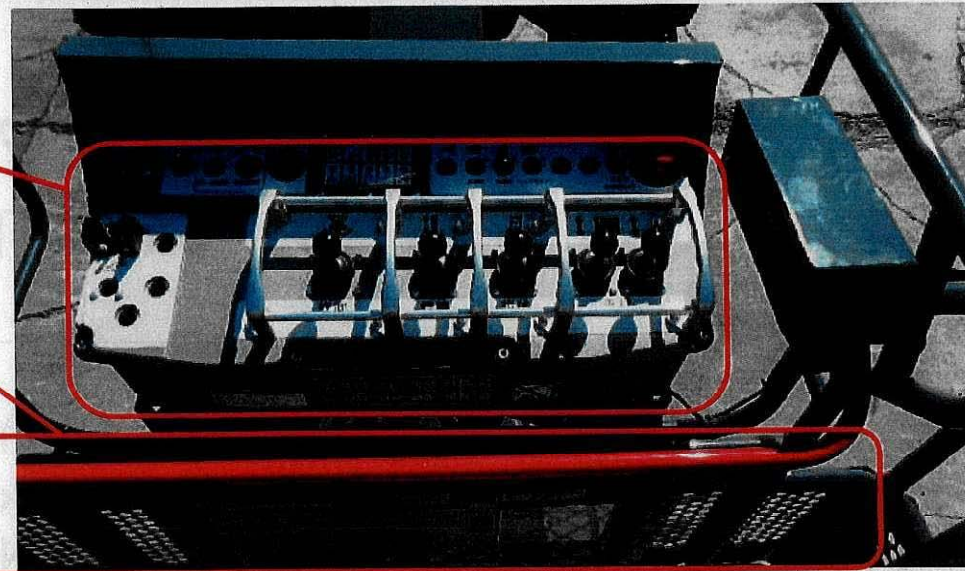
///MICH

■ 上部操作レバー

SP/SR19-25シリーズと共通化

■ バー式セーフティスイッチ

SP/SR19-25シリーズと共通化



■ バスケット軽量化

主パイプ部を軽量鋼管使用

床板エキスパンドを細目から荒目へ



4. 主要諸元



■SR10/12CSM主要諸元(現行比較)

	項目	単位	新機種	現行	新機種	現行	
機種			SR10CSM	SR10A	SR12CSM	SR12B	
バスケット	最大積載荷重(搭乗人員)	kg	200(2名)	200(2名)	250(2名)	250(2名)	
	最大地上高	m	9.8	9.8	12.1	12.1	
	最大作業半径	m	8	7.7	10.7	10.7	
	最低地上高(格納時バスケット地上高)	mm	340	310	340	305	
	寸法(長さ×幅×高)	mm	780×1300×1000	750×1300×1000	750×1500×1000	750×1500×1000	
	首振角度	度	90左右	90左右	90左右	90左右	
全体寸法	全長	mm	5120	5120	6340	6340	
	全幅	mm	2250	2250	2250	2250	
	全高	mm	1995	1995	1995	1995	
ブーム	ブーム段数		3段	3段	3段	3段	
	ブーム長さ	mm	3805~8385	3805~8385	4800~10091	4800~10091	
	伸縮ストローク	mm	4580	4580	6110	6110	
	伸縮速度	(伸)	sec/st	4580/25s	4580/25s	3050/25s	3050/25s
		(縮)	sec/st	4580/25s	4580/25s	3050/25s	3050/25s
	起伏角度	度	-19~70	-19~70	-19~70	-12~70	
	起伏速度	全縮時(上)	sec/st	-19~70/35s	-19~70/35s	-19~70/35s	-19~70/35s
(下)		sec/st	-19~70/35s	-19~70/35s	-19~70/35s	-19~70/35s	
走行装置	走行速度	高速	km/h	1.5	1.5	1.5	
		低速	km/h	0.9	0.9	0.9	
	ホイールベース(タンブラ中心距離)	mm	2045	2045	2045	2045	
	シュー幅	mm	400	400	400	400	
	シュー枚数(片側)	枚	40	40	40	40	
油脂類	作動油タンク容量	L	145	145	145	145	
車両諸元	最小回転半径	mm	1785	1785	1785	1785	
	旋回台旋回半径	mm	1750	1750	1750	1750	
	許容傾斜角度前後	度	3	3	3	3	
	許容傾斜角度左右	度	3	3	3	3	
	登坂角度	度	30	30	30	22	
	車両重量	kg	4700	4600	7500	7410	
	エンジン	型式(メーカー)		ヤンマー 3TNV88-EPAS	イズ 3LD1	ヤンマー 3TNV88-EPAS	イズ 3LD1
排気量		L	1642	1.496	1642	1.496	
出力		kw (rpm)	18.9(2400)	21.0(2400)	18.9(2400)	21.0(2400)	
トルク		N (rpm)	88(1440)	94.1(1700)	88(1440)	94.1(1700)	
回転数		アイドリング	rpm	1150	1150	1150	1150
		低速	rpm	※1	1150	※1	1150
		高速	rpm	※1	2400	※1	2400
燃料タンク容量		L	95	95	95	95	
バッテリー型式(メーカー)			GSユアサ 115D31R,1ヶ	GSユアサ 105D31R,1ヶ	GSユアサ 115D31R,1ヶ	GSユアサ 105D31R,1ヶ	
排ガス規制			三次排ガス規制	三次排ガス規制	三次排ガス規制	三次排ガス規制	

*1.各操作のエンジン回転数はリニアアクセル制御により設定(最大回転数 2400rpm)